

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	3年度
事業名	火葬場管理運営事業	担当課	市民生活課
事業内容(簡潔に)	市営火葬場の運営・維持管理を行い、円滑な火葬業務と市民の公衆衛生の確保を図る。		

1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第7次総合計画での目的体系	基本方向	美しいふるさとを誇れるまちづくり	
	政策	ふるさとの魅力と誇りを次世代につなげるまちづくり	
	施策	自然環境の保全	
関連する個別計画等		根拠条例等	蕪崎市火葬場設置条例 蕪崎市火葬場使用条例

2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	市営火葬場を保有し、適切な運営及び施設管理と市民の公衆衛生を確保し、遺族の利便性を高めるため
事業の手段	<ul style="list-style-type: none"> 火葬場運営 <ul style="list-style-type: none"> 火葬所要時間（1時間～1時間30分） 火葬場受付限度 午前：4回/日 午後：1回/日 休場日：年始（1日～3日）休業 管理運営業務委託 <ul style="list-style-type: none"> 委託業務内容 火葬業務及び斎場の管理運営 業務員 2名 水道光熱費等諸経費・修繕費（火葬炉・建物）は市負担
事業の対象	全市民（一部市外も対象）

3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		30年度	元年度	2年度
財 源 内 訳	A 事業費 (千円)	21,768	22,995	17,930
	国・県支出金			
	その他(使用料・借入金ほか)	6,160	5,308	5,268
	一般財源	15,608	17,687	12,662
B 担当職員数(職員E) (人)	0.30	0.30	0.30	
C 人件費(平均人件費×E) (千円)	2,630	2,686	2,745	
D 総事業費(A+C) (千円)	24,398	25,681	20,675	
主な事業費用の説明	管理運営委託、修繕費、水道光熱費、改修費 令和2年度の主な減少理由：燃料費、管理運営委託費、火葬炉修繕費の減少			

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した30年度(6,862千円)、元年度(6,715千円)、2年度(6,575千円)を使用しています。

4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			30年度	元年度	2年度
活動指標	1 年間稼働日数(日)	年間稼働日数	239	246	235
	2 火葬場施設修繕費(千円)	各年度の修繕費用の決算額	13,028	13,680	9,202
	3 年間使用料収入(千円)	各年度の使用料収入の決算額	6,160	5,308	5,268
妥当性	<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない				
上記活動指標と妥当性の説明	1	1/1～3までの休場日以外は受入れを実施しており、利用者の利便性は確保されている。			
	2	各年度とも修繕内容により金額の差はあるが、例年1千万円前後の費用をかけて修繕をし、施設の維持管理を行っている。			
	3	10歳以上の使用料金は市内12,000円、市外55,000円 市外利用者数により増減するが、ほぼ横ばいである。			

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値			
			30年度	元年度	2年度	
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	年間稼働率 (%)	火葬件数/火葬可能回数(一日5回×362日)	21.0%	20.8%	19.2%
	2	年間火葬件数 (件)	年間火葬件数 (合計)	381	377	348
			“ (市内)	323	350	312
3	一体あたりの火葬単価 (円)	年間経費/年間火葬件数	58	27	36	
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない				
上記指標の妥当性と成果の内容説明	1	定休日は1月1日～3日。予約に応じて火葬を行う。稼働率は、ほぼ横ばい状態にある。				
	2	近隣市に火葬場があるため利用者は基本的に市内在住者のみであり市外の利用者は少ない。平成30年度は、甲府市の火葬炉設備が故障(12月～1月)したことにより、利用者増となった。				
	3	令和2年度は燃料費、管理運営委託費、火葬炉修繕費が減少したため火葬単価が減っている。火葬件数は例年350～400件弱を推移し、施設維持のための修繕費等必要不可欠な運営費を要するため火葬単価は妥当と考えられる				

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大 (コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 (事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善 (内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小 (規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止 (廃止の検討が必要)	
事務事業の改善案	改善の概要・方向性 (いつまでに、どういう形で具体化するのか)	
	令和3年度の改善計画 (今後の事業展開説明) 公共施設等総合管理計画に基づき、施設の修繕を行いながら維持管理を継続するとともに、施設更新に向けた検討を行う。	
過去の改善経過	改善の経過	S32年度 建物・火葬炉改修、管理人住宅新築 S48年度 現建物新築 (火葬炉2基 25,231千円) S57年度 管理人住宅新築 8,005千円 S61年度 再燃設備新築 26,390千円 H7年度 新待合室 11,842千円 H28年度 火葬場ホールの内装改修 8,111千円 R1年度 待合室床改修、地下オイルタンク蓋改修 R2年度 待合室机・椅子新調、宿直室床改修
	直近の評価経過	内部評価 令和元年度 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
		外部評価 対象外 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
改善案	公共施設管理計画に基づき、施設の修繕を行いながら維持管理を続ける。	
課長所見	施設が築46年経過し、老朽化率も92.6%と高い割合となっている。公共施設等総合管理計画に基づき、施設の更新について、広域的な連携を含めて具体的な検討に入る段階と考える。	